

« 人的被害（負傷者） »

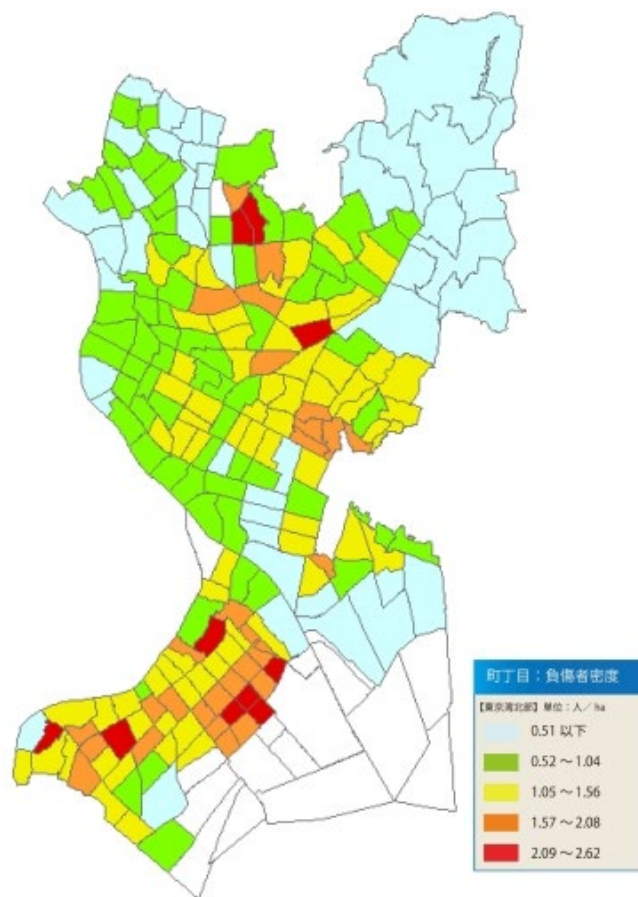
阪神・淡路大震災では、建物の倒壊による死傷者が非常に多く発生しています。

市川市でも、建物被害が多く発生すると予想される東西線沿線など、建物が密集している地域において多くの被害が予想されます。

<図の見方>

この図は人的被害（負傷者）の密度を表したものであり、「1ha当たり何人の負傷者が発生するか」というもの。また、この負傷者数は、建物倒壊や家具類の転倒などによる負傷者数であり、火災による負傷者は含んでいない。

(市域図中の実線は町丁目境)



※この想定結果は、一定の条件において計算された結果であり、実際に地震が発生した場合、必ずしも同様の結果になるとは限りません。